

YABUKI HAZARD MAP

矢吹町洪水避難地図

この地図は、阿武隈川が概ね70年に1回程度の大雨によって増水し、堤防の決壊や水があふれた場合の浸水する範囲及び各地区の避難場所を示した地図です。
あなたが住んでいる地域において、浸水や大雨による災害が発生する場所や状況を日頃から把握し、雨の降り方や浸水の状況に注意し、危険を感じたら早めの自主的な避難を心がけましょう。
水害の恐れがある場合は、町から避難勧告や避難指示を出しますので、速やかに避難してください。
いざというときに備え、あなたの家から避難場所までの経路や家族の連絡先などを書き込んでおきましょう。
なお、地図に示した地区以外の所も、状況によっては浸水するところがありますので注意してください。
平成21年 矢吹町

1 普段より洪水に対して備えておきましょう。

洪水・浸水の原因となる雨の降り方に注意し、避難の目安を知りましょう。

雨の降り方

やや強い雨 1時間に10～20mmの雨 雨の音がよく聞こえ、地面に水溜りができます。雨の降り方の変化に引き続き注意してください。	強い雨 1時間に20～30mmの雨 地面一面に水溜りができ、話し声が聞き取りにくくなります。長引きそうなら警戒が必要です。	激しい雨 1時間に30～50mmの雨 土砂降りの雨。傘をさしても濡れてしまうほどの雨です。テレビ・ラジオ等で情報を集め、長引きそうなら避難の心構えを。	非常に激しい雨 1時間に50～80mmの雨 バケツをひっくり返したような激しい雨。山崩れ・崖崩れが起きやすくなります。避難場所も決めます。避難の準備を。
---	--	--	---

「いざ避難!!」の時に準備するのは遅すぎます。普段より災害時に必要なものを家族で相談して、非常用袋に詰め、すぐ持ち出せるように、準備しておきましょう。

持ち出し品の準備

食料品 クラッカー類、カップ麺、缶詰、インスタント米類、粉ミルク等を準備しましょう。	飲料水 飲用に適した水がとれない場合もあります。準備しておきましょう。	懐中電灯 停電に備えて各家庭で用意しておきましょう。乾電池も忘れずに。	携帯ラジオ 気象予報や災害情報を聞くためにも、準備しましょう。予備の電池も忘れずに。	現金貴重品 保険証、通帳、お金、貴重品等は、いざという時にすぐ持ち出せるように準備しておきましょう。	衣服・タオル 替えの衣服や体を温めるタオル等は、必ず準備しておきましょう。
緊急医薬品 緊急医薬品をひとまとめて、非常袋に入れておきましょう。病気の人はその薬を忘れずに。	ろうそく 停電に備えて準備しておきましょう。マッチやライターも忘れずに。	ロープ 万一の緊急脱出、救助、その他にいろいろな使えしますので、ぜひ準備しておきましょう。	つえ 道路が水に浸かり地面の様子が見えなくなると、つえは側溝の段差の把握に役立ちます。		

2 避難警報が発令されたなら ▶ 呼びかけに注意を!

危険を感じたら自主的に避難しましょう!!

地区名 お住まいの地域から	避難所 矢吹町指定の避難所へ	避難所 状況により更に避難を要する場合があります。
------------------	-------------------	------------------------------

情報の伝達経路

気象庁(福島地方気象台) → 国土交通省 → NHK 民放各社 → 福島県 警察 NTT 国土交通省 → 矢吹町災害対策本部 → 水防団長(消防団長) → 町民のみなさんへ → 分団長

呼びかけ内容	皆さんの行動
避難準備 〇〇地域の皆さん! 大雨により阿武隈川が増水し、危険が迫っています。いつでも避難できるように準備してください。	避難の準備を整え、テレビやラジオの放送、町の広報に注意しましょう。お年寄りや子供は、早めに避難させましょう。
避難勧告 〇〇地域の皆さん! 阿武隈川が氾濫する恐れがあります。速やかに避難してください。	お互いに助け合って、指定された避難場所に速やかに避難を始めましょう。
避難指示 〇〇地域の皆さん! 阿武隈川が氾濫し家屋に浸水する危険があります。速やかに避難してください。	危険が間近に迫っています。指定された避難場所に速やかに避難してください。

【注意】場合によっては、直ちに避難指示が出されることがあります。

3 避難の際には ▶ グループで速やかな避難を!

避難時の注意事項!!

- 避難勧告が出されたら早急に指定の避難場所へ移動しましょう。
- ご近所同士で声を掛け合いましょう。特に高齢者だけの世帯や病气・怪我をされている方が避難に遅れることのないように注意しましょう。
- 避難するときの荷物は、貴重品、必要な食料、衣類、日用品など必要最低限とし、近所の人とグループで行動しましょう。



緊急の際の連絡先 警 察 110番 消防・救急 119番 矢吹消防署 0248-42-3762 白河広域消防本部 0248-22-2155	病院・医院 会田病院 矢吹町本町216 TEL 42-2121 渡部病院 矢吹町文京町226 TEL 44-4111	官公庁 東北地方整備局 郡山国道事務所 024-946-0333 県南建設事務所 0248-23-1631 白河警察署 0248-23-0110 矢吹交番 0248-42-2212 矢吹郵便局 0248-42-4080	ライフライン 東北電力(株) 白河営業所 0248-23-3131 東日本電信電話(株) 福島郡山支店 024-924-6263
--	---	---	---

河川情報の入手先

インターネットを利用する事で最新の防災・河川情報を入手できます。

福島県ホームページ
福島県のホームページです。防災・医療情報のコーナーから「災害状況即報」や「気象情報」に関する情報が得られます。
<http://www.cms.pref.fukushima.jp/>

福島県国道事務所
阿武隈川の防災情報がのっています。水位・雨量のリアルタイム情報やライブカメラの映像が配信されています。
<http://www.thr.mlit.go.jp/fukushima/>

国土交通省「川の防災情報」
ホームページアドレス <http://www.river.go.jp/>
携帯電話アドレス <http://i.river.go.jp/>

河川情報QRコード対応機種
・NTTドコモ
・au
・SoftBank

避難施設情報

平鉢集会所
避難区域 平鉢

二区コミュニティセンター
北町180番地1
避難区域 館沢

矢吹町明新多目的集会所
明新中10番地1
避難区域 明新東・明新下・明新中・明新上

我が家の防災メモ

家族で相談して緊急時の連絡先や避難場所を明記しておきましょう。

家族の名前	生年月日	血液型	過去にかかったことのある病気	連絡先と電話番号(会社や携帯電話)
我が家の避難場所				
家族の集合場所				
その他の連絡先				

この地図に関するお問い合わせは <http://www.town.yabuki.fukushima.jp>
矢吹町役場 町民生活課 まで TEL:0248-42-2114

災害用伝言ダイヤル171

災害時にはNTTの災害用伝言ダイヤル「171」(忘れて171)が便利です。家族や知人の安否を確認する時に活用しましょう。

【伝言の録音方法】
171 → 1
被災地の人の電話番号(市外局番から) → 伝言を吹き込む(30秒以内)

【伝言の再生方法】
171 → 2
被災地の人の電話番号(市外局番から) → 伝言を聞く

※災害用伝言ダイヤルは、一般電話の他に公衆電話、携帯電話、PHSからも利用できます。

【凡例】

- 浸水深が0.5m未満の区域
- 浸水深が0.5m～1.0m未満の区域 [0.5m…大人の膝くらい]
- 浸水深が1.0m～2.0m未満の区域 [1.0m…大人の腰くらい]
- 浸水深が2.0m～5.0m未満の区域 [2.0m…1階軒下くらい]
- 浸水深が5.0m以上の区域 [5.0m…2階軒下くらい]

避難所 避難場所と名称
相互避難所 二次避難所
避難経路
急傾斜危険箇所
浸水危険箇所
市町村界

館沢地区付近急傾斜危険箇所

二区コミュニティセンター
北町180番地1
避難区域 館沢

二区コミュニティセンター
避難区域 館沢

本町 矢吹駅

1:10,000

避難施設情報

矢吹町明新多目的集会所
明新中10番地1
避難区域 明新東・明新下・明新中・明新上

明新東 明新下 明新中 明新上

0 1:8,000 500m
地図上の6.25cmが実際の距離の500m分となります。